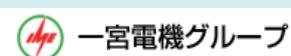


株式会社 一宮電機

地域社会とともに協調発展を続け優れた技術と品質で
世界に注目されるモータづくりを目指します



会社概要

- 代表者 ● 代表取締役社長 秋田 博史
本社所在地 ● 宍粟市
事業内容 ● モータ及びモータ部品の製造販売、
インダクションモータ・ブラシレスモータ・
サーボモータ・各種センサー部品・
車載電装部品
従業員数 ● 237名 うち障害者数6名
(身体障害者3名、知的障害者2名、精神障害者1名)
ホームページ ● <http://www.ime-group.co.jp/>

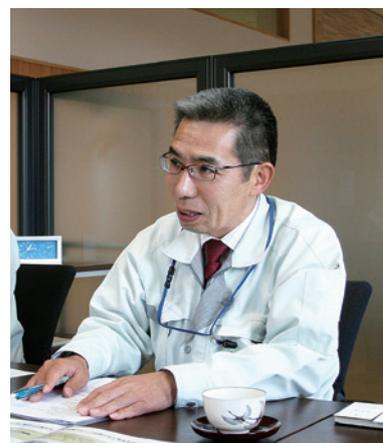
障害者雇用について人事担当者にインタビュー

障害者雇用推進のきっかけ・経緯は？

当社は「郷土に工業を興そう、若人の力富まそう郷土」という理念を掲げ、本社のある播磨の地で地域の人々と共に成長してきた会社であり、創業期から意欲ある方は障害者でも分け隔てなく採用の門戸を開いておりました。最近では特別支援学校の方々とも交流を深め、就職を希望する障害者の方をご紹介いただくようになりました。

採用はどのように？

基本的にはご紹介いただく形になります。直近の例を申し上げますと、特別支援学校の先生から「一宮電機さんを知っていて、興味を持っている学生がいます」というお話をいただきました。



インタビューに答える人事担当取締役部長
(総務・財務担当)の西山 岩雄さん

本社の比較的近くに住んでいたこともあり、10日間ほどのインターンシップを数回体験してもらいました。勤務態度も真面目で、当社の業務に適応していただけそうでしたので、卒業後に正式に採用させていただきました。



仕事中的様子

採用された方はどのような職種に就かれていますか？

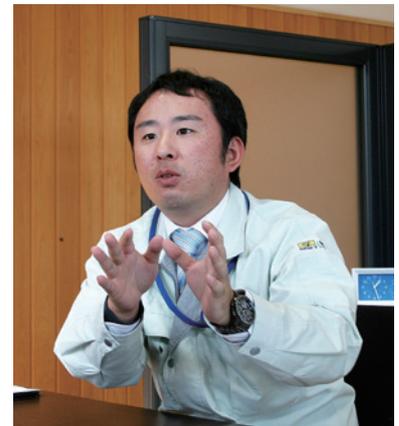
障害の程度に応じて、工場内の様々な部門で活躍していただいています。勤続年数の長い方には出荷部門の責任者として商品管理をしていただいております。

若い方には本社工場でモータ組立工程の一部である巻き線作業に従事していただいております。一口にモータと申しあげても顧客の要望に合わせて多くの種類があります。覚えることも多いですが、今では仕様書に沿って細かな違いも把握し、一人で任せられる部分も増えてきています。

障害者雇用で感じたこと、今後の課題は？

障害者の職場体験を受け入れるようにしたことは、他の社員にとっても良い経験になったと感じています。様々な症状やハンデを持った方と働くにはどうしたら良いかを一人ひとりが考え取り組んでくれました。新しく入社された方も、職場に馴染みやすくなったのではないかと考えております。地域に根差した会社ですので、長く勤めていただいている方も多数います。新しく来られた方にも親兄弟のように接して分け隔てることはありません。

今後の目標として、障害者雇用について今よりも一歩踏み出したいと考えております、これまでは学校からの紹介や相談があれば対応する、受け身の姿勢でした。近々、障害者向けの就職説明会に参加、出展する予定です。障害を持った方でも仕事ができる環境を、社会全体が整えていく時代ですので、当社も時代の流れに合わせて変わっていきたいと考えております。



インタビューに答える人事担当
総務部係長の二川 和久さん

雇用管理・サポート体制などで工夫されている事は？

当社が製造するモータは、部品数や種類が多く複雑なものもあります。職場の先輩や工場長とコミュニケーションを取りながら、一つ一つ抜けがないように作業を覚えてもらいます。できること、できないことを双方がキチンと理解し合うようにしています。お互いの理解が進めば、

自ずと信頼関係が生まれてくると思います。ある方は最初精神的に波があり、無断で休んでしまうこともありましたが、長く勤めていただくにつれて精神的にも安定し、今では責任感を持って業務に従事してもらっています。

また、長期間連続での勤務が難しい方については、シフトの組み方を調整し、無理なく仕事を続けてもらえるようにしております。現場責任者である工場長を主として、職場全体で支えていく意識を持つことが大事だと感じます。

最後に、これから障害者雇用に取り組もうとしている企業へのメッセージをお願いします。

「障害者も同じ職場で働く仲間である」と考えること。みんなで足りない部分を補い合う環境を作ってもらえればと思います。「障害者を雇う」ではなく、「一緒に働く仲間を探す」という意識で一人でも多くの方を受け入れられるように取り組んでほしいと思います。

勤務されている方へのインタビュー

いつからこの会社に勤めていますか？

特別支援学校を卒業するときに採用してもらったので、2年になります。地元の企業で働いてみたいと思い、先生に相談してインターンシップで仕事を体験させていただきました。



インタビューを受ける松本さん

どのような仕事に従事されていますか？

水中で作動するポンプに使用するモータの通し巻き作業（巻き線作業）をしています。商品によって巻き方や必要な個数が違うので、間違えないように注意しながら作業をしています。通し巻き作業があまりない時は他の方の仕事を手伝ったりもしています。

この会社に勤めて良かったと思う事は？

私は自分から人に話しかけることは苦手ですが、今の職場に受け入れてもらい、仕事に慣れてくるに従い他の方とコミュニケーションを取れるようになってきたことが良かったです。

今後の自分への課題・目標などあれば教えてください。

担当している業務をしっかりとこなしていきたいと思っています。